



学校だより 稲穂

令和元年 11月5日 第9号
市川市立平田小学校
校長 杉本雅彦

行事で更なる飛躍を！

すでに2学期開始から2ヶ月、後期開始から3週間が経ちました。この間に前期の評価も手元に渡り、各ご家庭で子供達の頑張りを褒めていただき、ありがとうございました。現在多くの子供達は、新たな課題を後期の目標に替えて、日々学習に取り組んでいます。



さて秋は、修学旅行や遠足、さらに施設見学や地域探検など、どの学年も校外学習を多く取り入れています。また、ひらたっ子まつりや校内音楽会など、大きな学校行事も続々と実施されています。それぞれの行事は、子供達にとって望ましい姿「お互いを認め合い、そして高め合う」ための集団作りには絶好の機会であると共に、次のような力を育てる機会でもあり、とても大事にしている教育活動です。学校行事は、皆で助け合い、協力し合うことで「仲間意識」を育てる場です。また、一人一人が集団を意識し、仲間に迷惑をかけないようにしようとする「想像力」を育てる場です。さらに、自分の役割を意識し、最後までやり遂げる「責任感」を育てる場です。

学校行事を通し学級集団の質を高めることで、子どもたちは学校生活において、一人一人が主体的に、且つ生き生きと活動することができると確信しています。爽りの秋本番、学校行事をチャンスと捉え、子どもたちの更なる飛躍を目指したいと思います。励ましをよろしくお願いいたします。

校外学習はバス横付け ～みどり門から発着～

念願だった校外学習のバスの発着が、外環道路側道近くの緑門（西門）脇からできるようになりました。大型の観光バスも門から入れることがわかり、校庭で切り返して、門の外で待機できるのです。9月から数えて、すでに5つの学年

【2年千葉市動物公園(9/20)、3年市内巡り(9/27)、6年修学旅行(10/8・9)、4年社会科見学(10/15)、1年アンデルセン公園(10/31)】がバスを利用した校外学習に出かけて実証済みです。

学校からバスまでの移動時間短縮・安全確保・荷物の負担軽減など、嬉しいことばかりです。ただし、バスの到着と登下校の時間が重なる時は注意が必要なため、安全の意識は高く持ちたいと思います。地域の方のバス待機場所としても利用可能です。その際は学校（教頭）にご相談ください。



バスの駐車風景

6年修学旅行 ～友と心に残る思い出を～

10月8日（火）・9日（水）に6年生の修学旅行を実施しました。台風の影響が懸念される中、無事2日間の行程を終えることができ、ホッとしております。初日は曇天の空模様でしたが、戦場ヶ原を歩く途中に日が射す時間帯もあり、遊歩道を歩くにはちょうど良い気候でした。今年も4人の“インタープリター”のおかげで日光の自然、とりわけ植物の生命力を学ぶことができた子供達です。2日目は快晴に恵まれ、世界遺産の東照宮において、歴史とふれあいを学習してきました。協力してグループ活動を行い、勇気をもって外国の方にインタビューする姿が見られました。6年生は旅のマナーを身につけ、平田小の名に恥じない行動がとれていて、とても立派でした。この他にも、日光彫体験、湯滝・華厳の滝見学、ホテルでの活動、さらには猿や鹿たちとの出会いが待っていました。何よりも学年全員揃って行けたことが、とてもよかったです。小学校生活において、今後も友と思い出を共有し、一生心に残る財産を増やしてほしいと願っています。



日光彫体験



戦場ヶ原ウォーク



森のホテル



日光東照宮

ひらたっ子音楽会 ～緊張と笑顔の体育館～

10月24日（木）は、“校内ひらたっ子音楽会”を開催しました。各学年・たんぼぼ学級・吹奏楽部の子供達は、この日の為に練習を重ね、素敵な演奏を披露してくれました。鑑賞された3名のご来賓の方から「演奏も鑑賞態度も立派。各学年の発達段階に応じた演出がいい。この1年間の子供達の成長を感じた。一生懸命やる姿が、とにかくかわいい。元気をもらいました。」と、直接ありがたい感想をいただきました。

また26日（土）の午前中は、保護者・地域の皆様をご覧になる“ひらたっ子音楽会”で、1学年ずつの登場する子供達に、大きな拍手と温かい眼差しが送られました。手足が一緒になって歩く子、カメラに手を振る子、演奏後にふーっと息を吐く子…、どの子も緊張感を力に変えて本番に臨んでいました。これまでの練習過程で力をつけ、この日1日でまた一つ成長するのが子供達です。その様子をご覧いただけて大変幸せでした。



5年生



たんぼぼ



3年生



1年生



吹奏楽部



2年生



4年生



6年生



学校運営協議委員

ひらたっ子まつり ～大人も子供も、熱意の塊～

10月26日（土）の午後には、待ちに待った“ひらたっ子まつり”が開催されました。台風の影響で前日の豪雨から一転、澄み渡る青空の下、平田子ども会太鼓部の演奏で幕を開けました。毎年感じるのは、保護者や地域の皆様の熱意です。笑顔弾ける子供達の顔、それを喜びとする大人達の顔。全ては子供達のため、如いては平田小学校のために動いてくださるエネルギーに圧倒されました。今年の祭りは役員の方々の努力と工夫で、準備から後片付けに至るまで、効率的に進められているなど感じました。学校を核とした地域の文化になりつつある行事を、今後も大切にしていきたいと感じました。まつりに携わっていただいた多くの皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



オープニング太鼓

めざそう！きれいな学校2 ～青柳さんの草刈り～

お気づきですか？緑門を出て高架下に向かうフェンス沿いの雑草が、きれいに刈られていることを。用務員の青柳さんが、コツコツと除草作業を進めてくれました。また、仲良し広場や体育館裏などの雑草は、何度刈ってもすぐに生い茂り、繰り返し草刈り機を回してもらっています。先月は登校時、学校敷地内の落ち葉を一人1枚拾うように美化委員会が呼びかけていました。有難いことです。日々の清掃以外でも、きれいな学校をめざす私達に、何かできることはないか考えてみたいものです。教室や廊下のゴミ拾い、乱雑になっている本棚の整理など、気づいたその時が、行動に移すチャンスです。ぜひやってみましょう。



体育館裏側道

創立記念日の話 ～66回目の10月23日～

今年のひらたっ子音楽会でよく耳にしたのは、“誕生日”に関わる言葉でした。10月の歌も「ハッピーバースデー」で、全校合唱も素敵でした。毎年10月23日は平田小学校の創立記念日で、時期がちょうど重なる為、意識してくれたものだと思います。

当日の朝、放送を通じて全校に話をしたので一部を紹介します。

平田小ができたのは、1953年(昭和28年)のことです。学校は通常、4/1にスタートするので「創立記念日も4/1かな。」と思う人もいるかもしれません。しかしこの記念日は学校独自で決めてよく、昔の先生方が話し合って決めたものだと思います。実は4/1時点で校舎は完成してなく、当時の子供達は市川小・八幡小・宮田小の3つに分かれて、校舎の教室を借りて勉強していました。平田小の校舎が完成したのは、その年の8/18、開校の式典が行われたのは10/24のことでした。



きっと9月からは新校舎に入って勉強していたと想像しますが、式典の準備等で2ヶ月近くかかったのでしょう。最初は木造の校舎ですが、平田小学区に住む1年～6年までの子供達全員と一緒に勉強できたことは、嬉しいことだったと思います。皆さんの両親や祖父母・叔父叔母にあたる方の中に、平田小出身の方もいらっしゃるでしょう。もし当時を知る先輩が親戚にいたら、お話を聞いてみるのもいいですね。

さて、今年で66年目を迎える平田小の伝統を守るのも君たち、新しい平田小を創っていくのも君たちです。今日の佳き日に、平田小の児童であること、平田小の教職員であることに喜びを感じることができる人であってほしいと思います。もちろん校長先生も幸せを感じています。これから一年また一年と歴史を積み重ねて、この先10年、50年、100年経っても素敵な平田小があることを願っています。それでは、創立記念日の今日も、笑顔の一日を送ってください。お話を終わります。

地区別音楽会 ～7つの小・中学校が大集結～

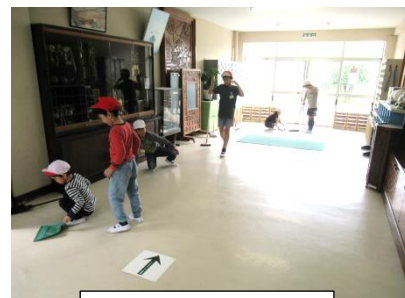
10月19日(土)、八中・大洲中ブロックの吹奏楽部が第八中学校の体育館に集結して、地区別音楽会が開催されました。21名の本校吹奏楽部も「名探偵コナン」と「君の瞳に恋してる」の2曲を、いきいきと演奏しました。途中、動きながらの演奏は、変化があり、観ていてとても楽しかったです。大きな場所で演奏ができ、しかも他校の音色を聴く機会は子供達にとって、とてもいい経験となりました。会場の皆さんからの拍手も心地よく、演奏後の満足した表情が印象的でした。お手伝いの保護者の皆様、指導及びサポートでご尽力いただいた先生方に感謝いたします。今後も吹奏楽部には活躍の機会が待っています。さらに音の質を高め、聴く人も演奏する子供達自身もウキウキする“平田サウンド”を目指してほしいと思います。



地区別音楽会 合同合奏

たてわり清掃 ～場の設定で豊かな心に～

今年度の教育課程において、本校の強みである“たてわり活動”に変化を設けました。毎日の清掃活動を、前期は各学級で分担して、清掃の基本を身につけました。そして後期の10月16日(水)からは、全てたてわりグループで分担することにしました。1年～6年までの子供達が協力し合って、平田小をピカピカにする活動を進めています。全校を12グループに分け、更に6つずつの班に細分化しました。最初はうまくいかない様子も見られましたが、「案ずるより産むが易し」で、計画当初に教員が抱いた不安より、開始後の子供達の変化が楽しみになってきました。各グループのリーダーとなる6年生に芽生える責任感、先輩が後輩に示す見本の行動、優しく教えるための言葉かけ、新たな清掃場所への期待感、1年生でも玄関やトイレの清掃を任される誇らしさ等々です。11月1日から別の場所での清掃が始まりました。特別活動でまた一つ新たな力を身につけさせたいと思います。話題にして、お子さんから話を聞いてみてください。



職員玄関の清掃

市内陸上大会 ～全校の声援を背に～

10月23日(火)に国府台スポーツセンター陸上競技場で市内陸上大会が開催されました。延期になったこの日は、抜けるような青空で、スポーツの秋にふさわしい一日になりました。陸上部の子供達は、壮行会(17木)において全校児童の力強いエールを受け、勇気をもらいました。また、大会当日は応援席からの声援を背に、自己ベストの記録を出す子供が多数出ていました。応援する態度も立派で、予選の壁や決勝のレベルを実感しながら戻ってきた選手達に、必ず「お疲れ様。頑張ったね。」と声をかける姿が見られました。もちろん6位までの入賞者ゼロの結果に、悔しさをにじませた6年生もいて、来年度への宿題が残りました。5年生以下の奮起を期待したいと思います。最後まで諦めなかった子供達には拍手を送り、9月から1ヶ月半もご指導いただいた先生方には感謝いたします。



リレー予選風景

【総合順位】1位.新浜、2位.鬼高、3位.国府台・新井、5位.八幡・南新浜・塩焼でした。

【エピソード】

大会後に、「『お願いします!』と言って、試技に臨んできたのは平田小の子供だけでしたよ。」と、幅跳びを計測していた役員の先生から言われました。「とても爽やかで、日頃のご指導の賜物ですね。」と褒めてもらったのです。大会の疲れも忘れるくらい、嬉しい言葉をいただきました。

新キャラ登場! “ヒラタケくん”

平田小に愛すべき新キャラクターが登場しました。“ヒラタケくん”です。陸上部の壮行会後に紹介され、ひらたっ子まつりの際も、会場に現れて皆さんと触れ合いました。高橋みな先生の発案で誕生したキャラクターです。平田小の仲間として、かわいがってください。



「グローバルマナー」と「デフサッカー」 ～オリ・パラ教育 第3弾・第4弾～

10月末からマラソン開催地で揺れた“東京オリンピック2020”ですが、平田小はオリンピック・パラリンピック教育推進校として新たな教育計画を進行中です。

その第3弾として、11月5日(火)4・5・6年生を対象に「グローバルマナーとおもてなしの心」と題して、講演会を予定しています。子供達がグローバルマナーを通して自国や他国の文化を学び、広い世界に目を向ける機会にしてほしいと思っています。講師は筑波大学客員教授で元客室乗務員の「江上いずみ」さんです。

また第4弾として、11月25日(月)4校時には、3年生を対象に「デフサッカー(聴覚障がいサッカー)」の講演と体験活動を予定しています。講師は自らが聴覚障がいサッカーの選手である「松本拓巳」さんです。パラスポーツへの理解と福祉との関係を学ぶ機会にしていきたいと思っています。今後も機会があれば、ゲストティーチャーと関わり、豊かな体験活動を通して子供達の心の育成を図ってまいります。お時間がありましたら、学校へお問い合わせいただき、活動の様子をご覧ください。



11月の予定 (詳細は各学年だより等参照) ※避難訓練有

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	読書週間開始(~15)、まなびくらぶ	17	日	※平田町会防災訓練(校庭)
3	日	(祝)文化の日	20	水	クラブ
4	月	振替休日	21	木	就学時健診 ※全校短縮日課
5	火	グローバルマナーとおもてなし教室(456年)	22	金	まなびくらぶ
6	水	ブロック別定例研 ※短縮日課	23	土	(祝)勤労感謝の日
7	木	全校集会、辞書引き大会(5,6年)	25	月	3年デフ(聴覚障がい)サッカー講演・体験
8	金	公開研(た)、辞書引き大会(3,4年)、まなびくらぶ	26	火	※家庭教育学級閉級式
11	月	6年原爆体験の話	27	水	すこやか検診
13	水	6年市内音楽会、学習参観懇談会(1~5年)	28	木	公開研究会(1~6年)
14	木	出張お話し会	29	金	全校集会(たんぼぼ壮行会)
15	金	5年校外学習、まなびくらぶ	30	土	合同学習発表会(たんぼぼ)